



絲價安定策要項

農林省蠶絲局

大藏省

ニ
一
三
後
三
年

運轉者ノ對面式志ヲ辨ルニハ
 六段ヲ各歸ノ式面ノ式第ニ
 七圓幣ナリシムルノ式志ヲ
 五段中ニ列テ其夫ニ備前
 ナリスナ
 四段置業ノ必要絲業並同
 以需要動員ノ都市預備
 運轉者ノ對面式志ヲ辨ルニハ
 六段ヲ各歸ノ式面ノ式第ニ
 七圓幣ナリシムルノ式志ヲ
 五段中ニ列テ其夫ニ備前
 ナリスナ
 四段置業ノ必要絲業並同
 以需要動員ノ都市預備

蠶絲倉庫株式會社

絲價安定策要項

絲價安定策要項

本邦蠶絲業ノ根本的改善ハ實ニ絲價安定ノ爲ニモ亦必ス行ハサルヘカラ
 サルコトナリト雖不斷ノ努力ヲ要シ其ノ成果ハ急速ニ之ヲ庶幾スルコト
 ヲ得ス然ルニ其ノ間ニ於テ絲價ノ異常ナル低落ニ遭遇セムカ之カ防備ノ
 制度具ハラサルカ爲ニ蠶絲業改善ノ中道ニ於テ挫折スルノ虞アリ仍テ暫
 定的方策トシテ可成的當業者ノ協同自衛ニ重キヲ置キ政府之ヲ援助スル
 主義ノ下ニ左記要項ニ基ク施設ニ依リ市場ヘノ生絲供給數量ヲ調節シ以
 テ絲價安定ニカムル所アラムトス

一、絲價安定機關

(一) 現在ノ帝國蠶絲倉庫株式會社ヲ増資シ平常業務ノ外絲價安定ノ爲必

大藏省

大藏省

(一) 此種ノ帝國蠶絲會社設立會社ニ豫定シテ平常業務ノ機織製成ノ設備ニ
一絲製成設備

ヲ絲製成設備ニ付シテ備ヘテ置キ且チ
主として本法主要原料ニ基キて蠶絲ニ對シテ市場へノ主給設備増進ノ設備
設備次第イニテ其如ク當業者ノ共同自衛ニ重キモ當手蠶絲ノ設備スル
備具具ハマセシメ且ニ蠶絲業改善ノ中盤ニ列テ整備スルノ期アリ得テ曾
テ料ニ然ルニ其ノ間ニ列テ絲製成設備ノ異常ナル設備ナムニ及ビテ蠶繭ノ
ヤムロイナリイ種不調ノ後ニ要シ其ノ結果ハ急激ニ之ヲ無難スルロイ
本邦蠶絲業ノ根本的改善ハ實ニ絲製成設備ノ急ニテ亦必ス行ハセムヘシ
絲製成設備要項

要ニ應シ直ニ非常事務ヲ行フ常備ノ機關タラシムルコトトシ之カ爲ニ
必要ナル事項並ニ事業ノ指揮監督配當ノ制限免除其ノ他關聯スル事項
ニ付法規ノ制定豫算ノ計上等必要ナル措置ヲ講スルコト

(二) 帝蠶倉庫會社ノ資本金ヲ一千六百萬圓ニ増資シ政府出資ハ半額八百
萬圓(一部ハ倉庫ノ現物出資)民間出資ハ帝蠶倉庫會社ノ現資本金(一
三百万圓)ヲ加ヘテ八百万圓トシ兩者共十ヶ年間ニ拂込ヲ完了スルコト
資本金ヲ一千六百萬圓ト爲セルハ平均一ヶ月生絲入荷數量ヲ考慮
シ大體七万^{乃至八万}梱ヲ處理スル見込ニ依レルモノナリ尙ホ十年後ニ於テ
入荷ノ増加ニ應シ民間出資ヲ以テ更ニ八百万圓程度ノ増資ヲ行ヒ
約四万梱ヲ増加處理スルハ敢テ難カラサルヘシト認ム

二業務

係四式附々他賦銀票スルハ準テ融成ヲセシムヘシトシム
 人掛ノ他賦ニ關シ且間出資モ以テ更ニ八百式圓掛廻ノ他賦モ付テ
 シ大村ナリ附々他賦スル見込ニ掛ルハ子ノセリ尚ホ十半給ニ須モ
 資本金モ一千六百式圓イ獄ナリハ半給一々且主給人前預金モ亦
 三百式圓)モ賦ヘテ八百式圓イノ兩者共十々半間ニ賦成モ示テスル
 式圓(一給ハ倉庫ノ更出資)且間出資ハ帝蠶倉庫會社ノ更資本金(
 (二)帝蠶倉庫會社ノ資本金モ一千六百式圓ニ他賦ノ他出資ハ半給八百
 ニ付出資ノ歸家新募ノ情トモ必要セシテ預金モ積スルコト
 必要ナリ其並ニ集業ノ計帳監督適當ノ歸還銀額其ノ計帳繰スル事
 要ニ關シ直ニ非常事務モ付テ常備ノ機關モミシムルコトイイシ文成益ニ

- (一)會社ハ平常業務トシテ債務保證ヲ廢止スルノ外帝蠶倉庫會社現定款
 規定通りノ業務ヲ行フモノトスルコト但シ貸付ニ付テハ自己資金ノ
 範圍内ニ於テ自己倉庫ノ保管物品又ハ其ノ倉庫證券ヲ擔保トスルモ
 ノニ限ルコトトシ一般市中銀行ト同一ノ條件即生絲ニ付テハ一捆當
 普通擔保價格(六百五十圓)ヲ以テ普通ノ利率ニ依リ貸付クルコト
- (二)會社ハ絲價カ内外ノ物價ノ趨勢、消費ノ狀況及爲替ノ關係等ニ照シ
 不自然ナル低落ヲ示シ生産費ヲ割ルコト甚シキ場合ニシテ其ノ原因
 カ製絲業ノ資力薄弱ニ基ク賣急ニ存シ其ノ結果カ蠶絲業ノ基礎ヲ危
 殆ナラシムルカ如キ虞アルトキニ限り非常業務ヲ行フモノトスルコ
 ト
- (三)會社ハ非常業務トシテ生絲又ハ其ノ倉庫證券ヲ擔保トスル貸付及生

(三) 會社ハ非常業務イニテ主幹又ハ其ノ會社組織ヲ維持イヌル爲メハ
 債権者ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ

(二) 會社ハ非常業務イニテ主幹又ハ其ノ會社組織ヲ維持イヌル爲メハ
 債権者ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ

(一) 會社ハ非常業務イニテ主幹又ハ其ノ會社組織ヲ維持イヌル爲メハ
 債権者ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ
 債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ債権者ノ利益ヲ保護スル爲メ債権者ノ利益ノ實現ニ對シテハ

絲ノ買入(賣渡)ノ二者ヲ並ビ行フヲ要スルモノトスルコト

(四) 貸付ニ因リ會社ノ保管スル生絲ノ解除ニ付テハ會社ニ於テ其ノ時期
 ヲ決定スルコト

(五) 非常業務ノ開始及終結ハ主務大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要シ尙ホ主
 務大臣ハ終結ヲ命シ得ルモノトシ其ノ認可及命令ニ付テハ特設ノ絲
 價委員會ノ審議ヲ經ルモノトスルコト

三、損失補償

(一) 政府ハ銀行ト契約ヲ締結シ銀行カ會社ニ對シ其ノ非常業務ニ必要ナ
 ル資金ヲ政府ノ適當ト認ムル條件ヲ以テ融通シ之ニ因リ損失ヲ受ケ
 タル場合ニ於テハ一定金額ヲ限度トシテ之カ補償ヲ爲シ得ルコトト
 シ其ノ契約締結ニ付テハ絲價委員會ノ議ヲ經ルモノトスルコト

其ノ災債補償ニ付テハ絲價委員會ノ議ヲ聽スルコトニ付テハ、
 及ハ組合ニ列テハ一家金賚ヲ賜フコトニ付テハ、
 及ハ資金ニ對シテハ、
 (一) 總務部ハ總務部ノ災債補償ニ對シテハ、
 三冊夫補償

當委員會ノ審議ヲ聽スルコトニ付テハ、
 及ハ大引ハ總務部ノ命ニ付テハ、
 (四) 非常業務ノ開張及補償ハ主務大臣ノ監理ニ付テハ、
 及ハ買入(賣出)ノ二書ニ並ゴテ付テハ、
 及ハ買入(賣出)ノ二書ニ並ゴテ付テハ、

(二) 政府カ損失補償ノ契約ヲ爲シ得ルハ本案實施後十ヶ年トシ其ノ間ニ
 於テ補償契約ヲ爲シ得ル總金額ハ五千万圓トスルコト

此ノ金額ハ一回ノ非常業務ニ於テ貸付及買入ヲ要スル生絲ノ最高
 數量八万梱、一梱當損失最高金額三百圓、即損失最高額二千四百
 万圓ト想定シ其ノ二回分ヲ見込ミタルモノナリ

(三) 銀行ノ損失ヲ決定スヘキ基準ハ會社ヲシテ破産ニ至ラシメサルハ勿
 論其ノ倉庫營業ノ繼續ヲ可能ナラシムル趣旨ヲ以テ主務大臣適當ニ
 之ヲ定ムルコトトシ其ノ具体的損失及金額ハ特設機關(絲價委員會
 トハ別トス)ヲシテ審査決定セシムルコト

イハ概シテ）ミミヤ審査先取シムルコト
 文ニ宝ムルコトイイニ其ノ具付即財夫其金騰ハ神遊辨圖（絲價委員會
 論其ノ旨訓營業ノ騰騰ニ世道ナシムルコトイハ極旨ニ以テ生利大損益當ニ
 三）進出ノ財夫ニ先取スヘキ基準ハ會場ニシテ進出ニ至ルニヤサハハ
 式圖イ思宜ニ其ノ二四衣ニ長シクハナリ
 進出ハ式圖ノ一冊當財夫其高金騰三百圓ノ時財夫其高騰二千四百
 圓ノ金騰ハ一回ノ非常業ニ就テ貸付先買人ニ要スル主絲ノ高
 騰ニ附随昇降ニ似テ掛ル金騰ハ正千式圓イニルコト
 二）進出式財夫其騰、昇降ニ似テ掛ルハ本案實施第十マ平イニ其ノ間ニ

絲價安定方策要項

第一、絲價カ内外ノ物價ノ趨勢、消費ノ状況及為替關係等ニ
 照シ不自然ナル低落ヲ示シ生産費ヲ割ルコト甚シク
 テ蚕絲業ノ基礎ヲ危殆ナラシムル虞アル非常時ニシ
 テ金融上ノ援助ニ依リ之ヲ安定シ得ヘキ場合ニ銀行
 カ政府ノ定ムル條件ニ依リ製絲業者又ハ問屋ニ對シ
 資金ヲ貸付タル場合ニ於テ之ニ因リ損失ヲ受ケタル
 トキハ政府之ヲ補償スルコト

一、非常貸付

- イ、非常貸付ヲ行フ銀行ハ特定セス
- ロ、非常貸付ノ開始及終結ノ時期ハ政府ニ於テ絲價
 委員會ノ議ヲ經テ之ヲ決定スルコト
- ハ、最高利率及貸付期間ハ政府ニ於テ絲價委員會ノ